

第 5 回世界ソフトウェア品質会議 開催ルポ

(財)日本科学技術連盟 安随 正巳

1. 世界のソフトウェア品質の専門家が集う WCSQ 初の中国開催

2011 年 10 月 31 日 (月) ~ 11 月 4 日 (金) の期間で、中国・上海市で第 5 回世界ソフトウェア品質会議 (5WCSQ : 5th World Congress for Software Quality) が開催されました。

WCSQ は、全世界のソフトウェア品質専門家が集まって幅広く議論を行う国際会議であり、ASQ (The American Society for Quality)、EOQ (The European Organization for Quality)、JUSE (財団法人日本科学技術連盟) の 3 団体が WCSQ を運営しています。



満員の会場

第 1 回会議を 1995 年にアメリカで開催したのを皮切りに、これまで、第 2 回(2000 年)を横浜、第 3 回(2005 年)をドイツ・ミュンヘン、第 4 回(2008 年)をアメリカで開催しました。第 5 回目となる今回は、日本科学技術連盟がホストを務め、中国がローカルアレンジメントを担当しました。

2. 5WCSQ プログラム

5WCSQ のテーマは、「United Under One Banner: Best of Best Quality」でした。これは中国語では「齊心協力 追求卓越」と表現することでおわりの通り、世界が手と手を取り合って、卓越したソフトウェア品質を追求していこう、という意味を込めています。



プログラムは以下の通りですが、著名な経営者や、第一線で活躍する専門家らによる Keynote のほか、ソフトウェア品質について議論が熱く交わされたパネル討論、SIG (Special Interest Group) など盛りだくさんの内容でした。

論文発表セッションでは、一般論文の発表に加え、各国のシンポジウムなどで優秀な評価を得た「ベスト・オブ・ザ・ベスト」論文の発表もありました。

| | |
|-------|--|
| 10/31 | Tutorials、Welcome Cocktail |
| 11/1 | Opening Plenary Keynote speech1 Mr. Masahiro Sakane, Chairman of the Board, Komatsu Ltd., J Japan “DANTOTSU Management” – a company that builds on strengths from generation to |

| | |
|------|---|
| | <p>generation</p> <p>Keynote speech2</p> <p>Prof. Dr. Bernd Hindel, Method Park Software AG, Germany</p> <p>Are we ready for Engineering in the Cloud?</p> <p>Best of The Best Presentation、Technical Paper Presentation</p> <p>SIG (SIG1:Testing,SIG2:Metrics,SIG3:Process improvement,SIG4:Education & Training)</p> |
| 11/2 | <p>Best of The Best Presentation、Technical Paper Presentation</p> <p>Panel Discussion (Discuss about Verification Technology)</p> |
| 11/3 | <p>Best of The Best Presentation、Technical Paper Presentation</p> <p>Keynote Speech3</p> <p>Dr. Patricia McQuaid, The ASQ Software Division, U.S.A Software Disasters – Understanding the Past, to Improve the Future</p> <p>Keynote speech4</p> <p>Yaron Tsubery, Smartest technologies Ltd., Israel</p> <p>The challenges followed by the recent trends in Software QA and Testing</p> <p>Keynote speech5</p> <p>LU Zhaoxia, Neusoft Corporation, China</p> <p>The Road to Continuous Improvement for Neusoft</p> <p>Closing Plenary Session</p> <p>(Awarding Ceremony、Closing Remark、Announcement of the next WCSQ)</p> <p>Banquet</p> |
| 11/4 | <p>Technical Visit</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Shanghai Knowledge Innovation Community (KIC) ・China 863 Software Incubator (Shanghai) Base |

3. 5WCSQ 参加状況

本会議は、世界の15ヶ国から400名を超える参加者が集った大変活気のあるものでした。中国以外の参加者としては、日本46名、欧州22名、アメリカ3名、それ以外の大半は地元中国からでした。

今回5WCSQと同会場で並行して開催されていた「Cloud Computing Quality Forum」、
「Software Quality Management & Process Improvement & Innovation Forum」と合わせると延べ700名を超える方々が来場したことになります。

当初は「200名がいいところ…」と言っていた中国陣営でしたが、中国の底知れぬパワーを感じざるを得ませんでした。



上海市政府のIT関係総責任者 邵副主任 5WCSQ 実行委員長 飯塚教授の歓迎の挨拶

4. Keynote

WCSQ の特色として、毎回各局 (region) から講演者を選出することで知られていますが、今回も豪華メンバーの講師陣となりました。

特に注目を浴びたのは、コマツ 取締役会長の坂根正弘氏の講演です。

連結売上高 2 兆円に迫る世界のエクセレントカンパニーのトップだけに参加者は熱心に耳を傾けていました。また、参加の多数を占める中国人に配慮して、中国語と英語のパワーポイントが投影され、そしてもちろん中国と英語の同時通訳が行われました。

坂根会長の講演は、コマツの経営構造改革、リーダーシップ、企業価値とブランドマネジメント、コマツウェイ（企業体質づくり）、日本国籍グローバル企業、これからの日本の生き残る道、仕事学のすすめなど非常に濃い内容で、講演終了時には“得をした”気分になる多くの示唆に富みお話でした。

誌面の関係で詳述することができないのは残念ですが、講演風景だけでもご紹介したいと思います。（テーマはプログラムをご参照ください）



コマツ 坂根会長の講演



ASQ Patricia 氏の講演



Method Park Hindel,氏の講演

Neusoft Zhaoxia 副社長の講演

5. 発表

ソフトウェア品質に関連する様々な側面からの発表が合計 52 件ありました。地域別には、日本の 20 件を筆頭に欧州の 16 件、中国の 13 件、アメリカの 3 件という内訳です。

また、展示コーナーでも 12 社が出展をしていました。

5. Award 受賞者

最終日に、世界各国からの 52 件の発表から合計 6 件の Award 受賞者の発表と表彰がありました。受賞者は以下の通りですが、このうち 4 件が日本人の受賞であったことは特筆すべきことです。これは、日本の“ソフトウェア品質力”のレベルの高さを世界に証明したと言ってもよいと考えます。

【5WCSQ Best Paper 受賞者】 ※受賞者は順不同、敬称略)

• Design and Applications of Test Cases in the Business Process

Zhenyu Liu Shanghai Key Laboratory of Computer Software Testing and Evaluating

Xu Jiang Shanghai Key Laboratory of Computer Software Testing and Evaluating

Lizhi Cai Shanghai Key Laboratory of Computer Software Testing and Evaluating

• Process Improvement using XDDP – Application of XDDP to the CarNavigation System

Keiji Kobata 古畑慶次 DENSO Techno Corporation

Eiji Nakai 中井栄次 DENSO Techno Corporation

Takahiro Tsuda 津田 剛宏 DENSO Corporation

• Success Factors to Achieve Excellent Quality CMMI Level 5 Organizations Research Report

Naomi Honda 誉田直美 NEC Corporation,

【5WCSQ Best Speaker 受賞者】

- ・ Utilization of Domain-Specific Knowledge for Quality Software Design

Noriko Iizumi 飯泉紀子

Hitachi High-Technologies corporation

- ・ Ever Been Fooled by Performance Testing Results?

Mieke Gevers AQIS

- ・ Success Factors to Achieve Excellent Quality CMMI Level 5 Organizations
Research Report

Naomi Honda 誉田直美 NEC Corporation



喜びの受賞者 (Best Speaker) と PC 委員長



喜びの受賞者 (Best Paper) と上海市政府・邵氏

6. その他のプログラム

その他にも、SIG、パネル討論、Technical Visit が行われました。

Technical Visit は、・Shanghai Knowledge Innovation Community (KIC)

・China 863 Software Incubator (Shanghai) Base を訪問しましたが、いずれも広大な敷地に設立され、国家規模で中国がソフトウェアに多額な投資をしている姿を目の当たりにし、国家として今後のソフトウェアの重要性を強く発信しているように感じました。



日本からの参加者の集合写真



アジア・オセアニア地区 PC 委員長 野中誠氏

Baquet は、“上海リバークルーズ”という船上で行われました。日本で開催する場合は、ホテルの大宴会場で各国からの歌や踊りのアトラクション…、というパターンが多いのですが、こんなスタイルもとてもよいと思いました。特に上海の町並みの夜景は本当に素晴らしく、参加者の心に強く刻まれたことでしょう。



Baquet の船上からの上海の夜景

7. 6WCSQ はロンドン！

Closing Plenary Session で、6WCSQ の案内がありました。

次回の開催は 2014 年 6 月にイギリス・ロンドンで開催されることになりました。

現時点での詳細は未定ですが、3 年に一度、世界のソフトウェア品質専門家が一堂に会する WCSQ に多くの方々に参加いただきたく思います。

今から 3 年計画で発表のご準備を！その先には、言葉では表すことのできない達成感と多くの世界の仲間との有益な交流、ネットワークが待っています！

(まとめ：(財) 日本科学技術連盟 安随 正巳)